

医学物理士認定制度施行細則

細則の新旧対照表

(現行)	(改定)
最終改正 2016年 4月 23日	最終改正 2018年 8月 27日
(更新認定に関する必要事項)	(更新認定に関する必要事項)
<p>第 6 条 規程第 13 条に定める必要事項は、当該認定期間 5 年間における業績評価点の合計 60 単位以上とする。</p> <p>2 前項の業績評価点は、別表の 카테고리 I、II および III の項目について加算できるものとする。ただし、カテゴリ II については 1 単位以上を必須とする。</p>	<p>第 6 条 規程第 13 条に定める必要事項は、<u>機構が定める更新認定期間内に更新認定申請書を提出していること、および当該業績評価期間 5 年間における業績評価点の合計 60 単位以上とする。</u></p> <p>2 前項の業績評価点は、別表の 카테고리 <u>0</u>、I、II および III の項目について加算できるものとする。ただし、カテゴリ II については 1 単位以上を必須とする。</p> <p><u>3 第 1 項に定める更新認定期間が過ぎ、機構が該当者の届け出ている連絡先に連絡しているにも関わらず速やかに応じない場合、その意思がないとして資格を停止する。</u></p> <p><u>4 前項の理由により資格の停止を受けた者に対し、再び資格を与えるのが適当であると認めた場合、第 1 項に定める業績評価期間内の業績評価点に基づき業績を評価する。但し、対象者の更新後の認定期間は、臨時で更新認定を承認した後の翌月 1 日から、本来の更新認定審査によって認定した場合の日付までとする。</u></p>
(試験合格または認定の有効期限の延長)	(試験合格または認定の有効期限の延長)
<p>第 7 条 試験に合格し新規認定を受けようとする者、または医学物理士として認定された者が、次の各号のいずれかにより止むを得ず業務を継続できない場合は、試験合格または認定の有効期限を延長すること</p>	<p>第 7 条 試験に合格し新規認定を受けようとする者、または医学物理士として認定された者が、次の各号のいずれかにより止むを得ず業務を継続できない場合は、試験合格または認定の有効期限を延長すること</p>

ができる。

- (1) 病気療養
- (2) 妊娠、出産、育児
- (3) 長期にわたる海外留学
- (4) その他、機構が認める場合

- 2 有効期限の延長を受けようとする者は、業務を継続できない理由、業務を継続できない期間、および、それらを証明する書類を添えて申請しなければならない。

(別表の運用)

第 9 条

該当する号なし。

- (16) カテゴリーⅢ (1) コード K において、出席の業績を申請しようとする者は、前号に加えてプログラムの写しを添付して申請しなければならない。

(施行期日)

- 第 1 条 この細則は、2016 年 4 月 23 日から施行する。

ができる。ただし、次の各号に掲げる理由で機構が認める場合を除き、申請期間中の医学物理士に関する業績は、実績として算定することができない。

- (1) 病気療養
- (2) 妊娠、出産、育児
- (3) 長期にわたる1年を超える海外留学
- (4) その他、機構が認める場合

- 2 有効期限の延長を受けようとする者は、業務を継続できない理由、業務を継続できない期間、および、それらを証明する書類を添えて申請しなければならない。

- 3 第 1 項第 2 号に掲げる事由による延長が可能な期間は、一子につき最大 3 年間とする。

(別表の運用)

第 9 条

- (2) **(新 2 項)** カテゴリー 0、コード X と カテゴリー I の業績評価点は重複して申請できない。

以降、旧 2 号から 20 号まで、番号を順に繰り下げ。

- (17) カテゴリーⅡコード H および カテゴリーⅢ (1) コード K において、出席の業績を申請しようとする者は、前号に加えてプログラムの写しを添付して申請しなければならない。

(施行期日)

- 第 1 条 この細則は、2018 年 8 月 27 日から施行する。

細則の新旧対照表（別表）

(現行の抜粋)

カテゴリー 0 : 認定医学物理教育コースにおける臨床研修受講実績			
教育コースの種類	コード	期 間	単位数
認定医学物理教育コースの博士または臨床研修生課程	X1	2年間	25
	X2	1年間	10
カテゴリー I : 医学物理士としての業務実績			
実績の種類	コード	期 間	単位数
臨床における業務実績	A1	5年間	25
	A2	1年以上	10
上記以外の臨床における業務実績	B1	5年間	10
	B2	1年以上	5
医学物理分野の常勤の教員としての業務実績	C1	5年間	25
	C2	1年以上	10

(改定)

カテゴリー 0 : 認定医学物理教育コースにおける臨床研修受講実績			
教育コースの種類	コード	期 間	単位数
認定医学物理教育コースの博士または臨床研修生課程	X1	2年間	25
	X2	1年間	10
<u>短期臨床研修教育コース</u>	<u>Y</u>	<u>100時間以上</u>	<u>5</u>
カテゴリー I : 医学物理士としての業務実績			
実績の種類	コード	期 間	単位数
臨床における業務実績 <u>(診療報酬上の施設基準で「専ら担当する者」に該当する者)</u>	A1	5年間	25
	A2	1年以上	10
上記以外の臨床における業務実績	B1	5年間	10
	B2	1年以上	5
医学物理分野の常勤の教員としての業務実績	C1	5年間	25
	C2	1年以上	10

以上